

再生可能エネルギーの環境影響評価制度における対象事業の運用に関する検討会（第2回）

議事概要

日 時：令和3年7月12日（月）9:30～11:40

開催方法：Web会議

<出席者>

【委員】大塚座長、大関委員、後藤委員、曾我委員、筑紫委員、前田委員

【オブザーバー】

北海道環境生活部環境局環境政策課

宮城県環境生活部環境対策課

静岡県くらし・環境部環境局生活環境課

一般社団法人日本風力発電協会

一般社団法人太陽光発電協会

【環境省・経済産業省】

環境省大臣官房環境影響評価課西村課長他

経済産業省産業保安グループ電力安全課田上課長他

<議事内容>

1. 環境影響評価法第2条第1項の「一連性」と「判断の目安」の関係について
「同一構内又は設備の近接性」・「管理の一体性」・「設備の結合性」についての考え方、同一工事の考え方について、重視する項目等の整理を行った。
2. 個別の判断基準について
「同一構内又は設備の近接性」・「管理の一体性」・同一工事の考え方等のそれぞれの項目について、議論を行った。
3. 運用面の整理について
出資関係が変わった場合の取扱、環境アセスメントの可否を判断する時期等について、議論を行った。

以上